

徳島県知事 殿

こどもの居場所持続応援事業
応募申込書

【応募申込者】

所在地：	板野郡板野町唐園字東西窪4番地
団体名：	唐園藝術群
代表者職・氏名：	代表 赤澤 貴子

【連絡担当者】

職・氏名：	代表 赤澤 貴子
電話番号：	090-5048-4761
FAX：	088-627-2735
メールアドレス：	akazawa3yo@gmail.com

(留意事項)

- 1 連絡担当者の欄の「職・氏名、電話番号、FAX番号、メールアドレス」は必ず記載してください。
- 2 収集した個人情報は、補助金交付事業者の選定のみに利用し、この目的以外に利用することはありません。
- 3 応募をもって当然に助成対象になるものではありません。
また、助成決定額が希望額よりも減額となることもあります。
- 4 文書を補完するための写真やイメージ図は使用して差し支えありません。

1 どの補助事業に応募されますか。

補助対象事業のメニュー（該当する□にレ印）
☒ こども食堂の運営体制や機能の強化（ ☐ 第1次募集 ☒ 第2次募集 ）
☐ 地域ネットワーク化の促進
☐ 食材の配送・保管拠点整備

2 どの団体に該当しますか。応募資格を満たしていますか。

団体の分類・応募資格（該当する□にレ印）
☐ こども食堂運営団体
☒ 原則、月1回以上定期的に開催している。
☒ 団体名義の口座をもっている。
☒ この支援金と同一目的とした県又は県以外からの助成団体に採択されていない。

☐ こども食堂の運営団体で構成される「地域ネットワーク」（以下「グループ」）
☐ 概ね5以上のこども食堂運営団体で構成されている。
☐ 構成するこども食堂は、原則、月1回以上定期的に開催している。
☐ 日頃から、課題共有等の連携を図っている。

☐ こども食堂への支援を目的とする中間支援団体（以下「こども食堂支援団体」）

☐ 食材保管等のこども食堂支援に取り組む事業者
☐ グループ又はこども食堂支援団体と連携している。

3 必要書類が添付されていますか。

必要書類（該当する□にレ印）
☒ 事業計画書（別紙2、別紙2-2）
☒ 団体の概要（別紙3）
☒ 概算見積書やカタログなど、経費の内容がわかるもの。
☒ 事業計画や団体の概要の補足資料（様式任意、必要な場合）
☐ その他（ ）

事業計画書

1 事業概要

事業の目的 (複数選択可)	☒ こども食堂の運営体制の強化 ☐ こども食堂の連携強化 ☐ 食材調達先の開拓 ☐ その他 ()
事業内容 ※開催の「日時、 時間、場所、内 容等」を記載く ださい。	毎月第4日曜日に開催する「こども食堂《唐園ちいき食堂》」では、令和6年度には、唐園に暮らす人たちを訪問し、それぞれの仕事や人生についてお話を聞く「地域ツアー」を実施した。 「地域ツアー」では、景色や建物を見るだけではなく、地域住民から話を聞いたり、地域の行事に参加するなど、子どもたちと地域を繋ぎ、唐園の地域全体が「こどもの居場所」となることを目的としている。 令和7年度の4月からは毎月、《唐園ちいき食堂》で「地域ツアー」を実施しており、人参の収穫、ジャンボタニシの捕獲など、地域の産業や行事に密着した「体験型の見学ツアー」となるよう工夫している。 「地域ツアー」は固定化せず、さまざまな視点や地域住民との関係性により、常に新しい内容で企画することが重要であり、複数のガイドを養成し、実際に「地域ツアー」の企画と実施を担当させ、《唐園ちいき食堂》の参加者に提供する。 ◎「唐園案内ガイド」の養成、「地域ツアー」の企画と実施 ・ガイドの養成：毎月第4日曜日の午後（ツアーの企画づくり） 10月～12月の各月1回、全3回 ・ツアーの実施：令和8年1月25日（第4日曜日）10時～11時30分 ・振り返り会議：令和8年2月8日（第2日曜日）13時～15時 ・実施者：養成ガイド（会員2名）、ガイド（代表）、ツアー講師 ・唐園芸術群（板野郡板野町唐園字東西窪4番地）
☐ 優先採択枠 (「こども」、「若 者」とのつながり 枠)の希望	※優先採択枠を希望される場合、 ・「こども」とのつながり枠については、困難な状況にあるこどもたちや保護者との繋がり状況について記載してください。 ・「若者」とのつながり枠については、若者がボランティアとして参加しているなど、若者のこども食堂への関わりについて記載してください。
実施体制 (スタッフ数等)	・役員4名（代表が、ガイドとしてツアーガイドを務めている） ・会員2名（養成ガイドとして地域ツアーを企画・実施する） ・ツアー講師1名（地域ツアーの企画指導、実施支援）
参加対象 (年代、人数等)	唐園ちいき食堂（毎月・第4日曜日）の参加者 （小中学生と保護者の20名）
期待される効果 (複数選択可)	☒ こども食堂の運営体制の充実 ☐ こども食堂の連携の促進 ☐ 食材調達の充実 ☒ その他（地域との協働）

2 事業費内訳

(円)

費目	所要金額	積算
報賞費	111,370	講師謝金（1回あたり4時間の対応） 一般社団法人 清水サーバ 代表理事 鈴木誠 （地域支援の非営利団体、地域ツアー造成など） @22,274円（源泉徴収後20,000円）×5回 =111,370円
備品費	10,706	ガイド用ハンズフリーポータブルマイク @10,706円×1台=10,706円
印刷製本費	11,063	地域ツアー・周知チラシ印刷費 一式（3,500枚）=11,063円
委託料	13,068	徳島新聞チラシ折り込み料 @4.4円×2,970枚=13,068円
消耗品費	5,000	ツアー資料（A4用紙など）、用品（名札など）
合計	151,207	

所要額	120,000	（千円未満切捨）
-----	---------	----------

別 紙 3

団体の概要

ふりがな	とうのそげいじゅつむら	ふりがな	あかざわ たかこ
団 体 名	唐園藝術群	代表者(職・氏名)	【役職：代表】 赤澤 貴子
団体所在地	〒779-0116 板野郡板野町唐園字東西窪4番地		
設立年月日	令和5年5月22日		
団体の目的 及び趣旨	本会は、地域の子どもたちが自分の親だけではなく、学年・学校が異なる子どもや様々な経歴を持つ大人たちと交流し、みんなで食事を作って食べたり、体験学習や共同作業を行う「居場所づくり」を行い、子どもたちが多様化する社会のなかで自ら生きる力を養う環境を提供することを目的とする。		
活動内容	・いたのサロン：世界で活躍する人たちの活動を紹介する講演会（随時） ・地域ツアー：子どもたちと地域住民を繋ぐ地域ツアーの提供（月1回） ・唐園ちいき食堂：子どもたちと作って食べる「こども食堂」（月2回） ・いたの学舎：子どもたちと大人が遊びで体験する機会の提供（月1回） ・こども槍道場：子どもたちと保護者による古武道槍術の稽古（月1回）		

（1）こども食堂の実施状況（こども食堂運営団体のみ）

こども食堂 の名称	いたの学舎 唐園ちいき食堂		
開催場所	板野郡板野町唐園字東西窪4番地		
開催頻度	☒ 毎月 2回（第2日曜日、第4日曜日） ☐ 毎週 回（ 曜日） ☐ その他（ ）		
1回あたりの 参加人数	30人	うち、こども	12人

（2）地域ネットワークの状況（地域ネットワークのみ）

構成団体数	団体	うち、こども食堂運営団体	団体
構成団体の概要	※構成団体のこども食堂の実施状況について、次ページに記載してください。		